

# はやま もり 麓山の杜みどり通信

発行元 21世紀記念公園麓山の杜管理事務所  
連絡先 〒963-8876 郡山市麓山1-16-17  
TEL924-2194 FAX924-2195

## 夏の花が咲き始めました



【サルスベリ】

**【麓山の杜 8月のイベント】**

☆8/17(土)10:30~12:30 **事前予約要**  
 プリザーブトフラワー教室「スタイリッシュな花束」  
 定員：15名 参加費：3,500円

☆8/24(土)10:30~12:30 **事前予約要**  
 園芸教室「敬老の日を祝いましょう」  
 定員：15名 参加費：3,500円

♪8/18(日)ホールコンサート 午後2時開演♪  
**【津軽三味線とドラムキーボードのコラボレーション】**  
 出演：鬼灯（ほおずき） \*先着100名に花苗プレゼント！

### ガーデニング ワンポイント

### 緑陰に涼しさを感じます

先月後半は雨の日が続きそして降水量も記録的な数字を残しました。植物は水は必要ですが根腐れするほどはいりません。そして日照不足により軟弱になり病害を受けやすい状態です。植物はこれから的高温乾燥に耐えなければなりません。それを少しでも和らげるための作業が必要ですね。

**【水やり】** 梅雨明け後の水やりがたいへん重要になります。先月後半からの長雨によって軟弱気味に生育している状態の物が急激な暑さによって弱ってしまう場合があります。夏越しの為の水やりはとても大切でまた難しい作業です。直射日光や暑さに弱い種類は日陰に移すか寒冷紗などで光を弱めます。樹木は根元を腐葉土などでマルチングをすると乾燥や暑さを和らげます。

**【肥料】** この時期は、肥料を必要とはしません。あげるとかえって障害になります。9月まで待つてあげるようにします。

**【病害虫防除】** この時期は病害虫が多く発生します。梅雨明け後にはハナミズキやシラカシなど多くの樹種にうどん粉病が発症しやすいため殺菌剤の散布が必要です。病気は発生する以前の予防が大切です。また発生しにくい状態にしておくことも大事です。今月末からアメリカシロヒトリの2回目の発生がみられます。こちらは予防の為に薬剤はありませんので発生した場合は、拡がらないうちに退治します。害虫の種類によっては毒をもっている場合もありますので注意してください。（一例としてマツカレハやイラガなど）特にマツカレハは繭に触れても痒みがあるので御注意を。昨年は夏の高湿と少雨による衰弱が重なりマツノマダラカミキリによるマツ枯れが多く見かけました。予防の

### 【お知らせ】

◇記念樹交付日について◇  
真夏・真冬の時期は、交付は行いません。

(次回交付日)

- ・ 9月 8日 (日)
- ・ 10月 20日 (日)
- ・ 11月 10日 (日)
- ・ 3月 9日 (日)



為の薬剤散布が先月に引き続き必要になります。病害虫に対してはこまめに観察して拡がらないうちに退治するようにします。そうすれば薬剤なども少なく済みます。病気の発生した落ち葉などは処分することにより次の発症が少なくなります。一般的には余分な枝などを剪定して風通しを良くするのも大事です。

**【剪定】** これからの時期に自分の都合で枝を強く剪定をすることはタブーです。強い日光が樹木の幹や根元まであたり弱ってしまいます。そして樹木はこれからの時期に光合成を盛ん行い樹体内にエネルギーを蓄えます。マツ類の剪定は新梢を切るだけに留め古葉は残して置くのが無難です。常緑樹は伸びる芽の上で切るようにします。生垣も剪定をすることにより密な形になります。アジサイも開花後には花の下で芽のある上で切ります。落葉樹は強い剪定は控えます。剪定を行った樹木には樹幹全体に水やりをして暑くなりすぎている樹木の温度を下げて弱るのを防ぐようにします。

**【植え替え】** 常緑樹は秋の彼岸頃まで待つようにします。落葉樹は晩秋からが適期になります。何事も適期を逃さないで作業する事が大事です。

### 【交付日イベント・緑化相談等予定表】

次回交付日	みどり講習会	季節のワンポイント
9月 8日	記念樹の育て方初歩講座	今秋と来春開花の樹木の管理

## 近頃、気になる病害虫です！

夏を彩るサルスベリやムクゲを多く見かけます。しかしうどんこ病、アブラムシ、カイガラムシの害を受けやすい樹木です。そしてその後にはすす病が併発して美観も大きく損ね樹勢も弱ってしまいます。毎年発生するこの害から守るのには冬季の薬剤散布から始めなければなりません。きれいな葉に赤や紫や白など数多くある品種の花を咲かせて楽しみたいですね。

### 今月のワンポイント

水やりがとても大切ですよという事は毎回ごとに載せていますが、特に今回はその大切さと難しさを話します。記念樹を植えられた方の件ですがインターネットで調べたら水は余り必要ないと載っていたのであげなかったそうです。今年の春からは水不足の天候が続いていた為に樹木は相当に弱ってしまったとの事です。郡山市の場合は一般的に地下水位が低く土壌も決して良くありません。関東平野のような所とは格段に条件は厳しくなります。またあげる水の量と間隔も難しいと思います。鉢植えならば鉢底から水が出るまであげるのですが、露地植えは解りづらいですね。ただあげるときは地中深くまで水が届くことが大事です。土壌や気候などによって違いがでできます。植物の状態をよく観察することです。

### 街で見かけた樹木

【ブルーベリー】落葉・常緑低木 ツツジ科 スノキ属  
この季節には紫色に熟した果実を良く見かけます。品種が数多くあり長い期間にわたり収穫することができます。春先の花、この時期の果実、秋の紅葉と次から次と楽しめます。酸性土を好み鉢植えでも育てられますよ。二種類以上の品種をあわせると実つきがよくなります。

